

日本のモノづくりを支える 中部の工作機械メーカー

各社、改革に力を注ぐ

成長軌道へ踏み出す1年に

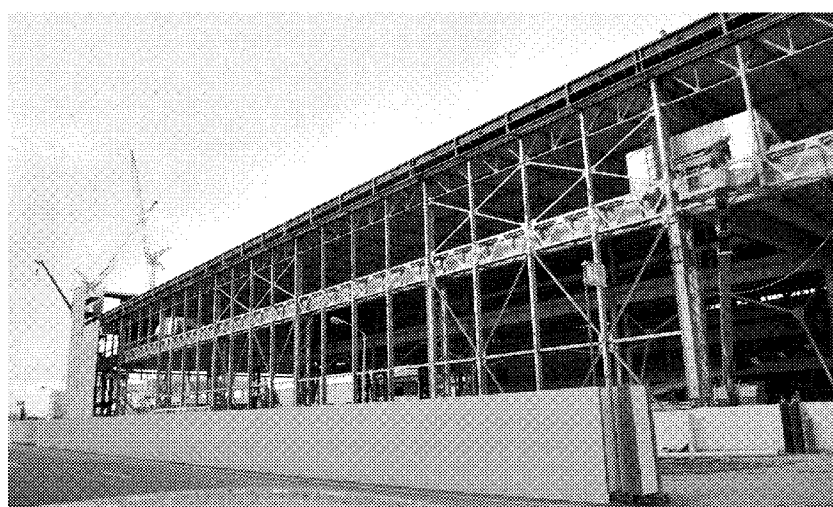
欧州の金融不安や中国経済の失速、為替は1ユーロ80円の水増しを切る「超円高」の定着と、輸出を主体とする工作機械業界にとっては逆風続いた。2012年。その煽りを受け、中部の工作機械メーカーも厳しい受注環境にあった。だが、13年は風向きが変わりそう。欧州不安は小康状態に入り、中国経済には回復の兆しが見える。工作機械業界は、日本のモノづくり産業全般を苦しめた為替も円安方向に振れている。これを契機に復調できるか。中部の工作機械メーカーの底力が試されている。

愛知県大口町の本社工場のリニューアル工事を進めているオークマ。本社事務所の地下には、作業員が鉄骨がむき出しになった建家の中に設備を運んだり、新たな建物を建てるため、更地でタワークレーンが鉄骨を組み上げる光景が広がる。工事は予定通りに進んでいる。5月から一部稼働を始めるだろう。7月末にはフル稼働する。同社の花木義隆社長は頷く。

で、機種の工場へと作り替える。まずは一部工場棟を増設し、中・大型旋盤、複合加工機エリなどを整備する。自動・無人化設備の導入や生産管理情報システムも刷新する。そして、生産効率を従来比2倍、対象32機種の生産能力を同50%増にそれぞれ伸ばす目標を掲げる。

この生産改革の目的は「増産ではない」と花木社長。機種ごとに部品から機械本体までを一貫生産する体制に直すことで在庫を抑える。工程短縮とコスト削減を図り、国内で生産した製品でも「世界で戦えるプライスにする」ことに改革の真の狙いがある。

「工作機械は設計、製造ともに熟練を要する。熟練技術者がいる日本で作るのが一番」と花木社長は言う。機械製品の中でもとりわけ匠の技が要求される工作機械。売



工事が着々と進むオークマ本社工場

の相手は世界中に広がった今でも、国内でのモノづくりを維持する姿勢は各社に共通する。そのためには不断の生産体制の見直しが必要だ。山崎智久やヤマザキマツク社長も「能率よく、適正な原価と適正なリードタイムで生産するための各種改革を国内で推進していく」と国内の生産改革に余念がない。

国内工場で新ラインの設置や、新設備の導入、体制変更による生産効率の向上を検討しているほか、新機種の設計・開発のスキームにもエスを入れる。

市場がグローバルに広がるにつれ、ニーズが細分化していく工作機械。低価格機から高級機まで幅広い機種をカバーする同社が、各機種ごとに専用の部品を作っているのは開発工数が追いつかない。また、アフターサー

強化のため、約100億円を投じた。伊賀事業所は千葉から移した複合加工機を含めCNC旋盤やマシニングセンター(MC)など全タイプの機械と主要部品を製造する主力工場とした。

千葉事業所では提携するドイツ・ギルデマイスター(GMG)と共同開発した小型MCなどをライン生産する量産工場とし、奈良事業所は自動車関連向けに複雑な形状対応の中小型機の生産工場として、それぞれ特性を持った生産体制を構築する。

シエフタも工作機械を生産する刈谷工場(愛知県刈谷市)で生産改革刈谷ReBORNにまい進する。

生産ラインをメインラインとサブラインに分けるフロッグホーン方式を導入。生産ラインの形を魚の骨に見立てたこの方式は、小骨となるサブラインで部品ユニットを生産して、背骨であるメインラインに送り、そこで組み立てをする。

組み付け時の調整がなくなるので、技能は本来の業務に集中でき、品質安定やコスト、工期低減の効果が期待できるという。このほか、塗装現場の集約や老朽化した機械の刷新なども踏み込み、15年3月期までに総額50億円程度を同工場の刷新に投じる計画だ。

逆境の中にあっても、コスト削減や生産体制の改革を辛抱強く続け、いまだその歩みを止めない中部の工作機械メーカー。経営環境の改善が見込める13年は、その蓄えてきた力を発揮し、再度成長軌道へと踏み出す好機となる。これまでの改革の真価が問われる年となりそうだ。

LOKUMA

調和

プレミアムデザイン

人間(ヒト)と機械(マシン)の調和がみつぎだす新しいカタチ
工場との調和が創り出す快適で持続可能な作業空間

Simple body

●煩雑さを感じさせないスッキリしたボディライン

Emblem

●高級感を表現した機種名称のグラフィック

Round face

●心地よさと安心感を生む柔らかなラウンド形状

Premium color

●高級感と親和性
●お客さまの作業環境に溶け込むカラーリング

Human factor

●メンテナンススペースへ優しく誘導するコーナーR
●誰でも使いやすい大きな取っ手

Premium Designing Line Up

5軸制御立形マシニングセンタ
UNIVERSAL CENTER
MU-6300V

インテリジェント複合加工機
MULTUS B300II

5面加工門形マシニングセンタ
MCR-A5CII

CNC円筒研削盤
GA-26TII

オークマ株式会社

〒480-0193 愛知県丹羽郡大口町下小口5-25-1 TEL 0587-95-7823 FAX 0587-95-4091 営業部
支店/北関東 048-720-1411 東京 046-229-1025 名古屋 0587-95-0911 大阪 06-6339-9081
●営業所/山形 仙台 郡山 日立 新潟 太田 東京 三島 浜松 安城 長野 金沢 京滋 明石 岡山 広島 高松 九州

詳しくはオークマサイトをご覧ください
<http://www.okuma.co.jp/>